

2015.8.27

8.20 広島八木災害報告（第 40 報）

8月20日、広島市内で、県・市共同主催の「広島豪雨災害犠牲者追悼式」がありました。関連死1名を含めて、75名の御霊のご冥福を祈る会でした。約1100名の関係者が集まり、盛大でした。いずれのご来賓の挨拶も「二度と繰り返さないように」といっておられましたが、今回の災害は「人災である」ということで、そのお詫びの言葉はどなたからも一言も出ませんでした。残念なことです。

8月25日、大型の台風が熊本に上陸し、広島もかなりの被害を受けました。被災地では、「避難警告」から「避難命令」が発令され、避難場所には避難者が集まってきました。

8月12日に、自宅に戻った私の家は、阿部山の中腹から流れてくる土砂のために、水路が満杯になっていました。室外にある冷暖房の器械を守るために、皆さんに手伝ってもらって、ブルーシートをかぶせました。台風時期に入る9月になったら、こんなことが何回も繰り返されることでしょう。

余談ですが、小学館から奥田貞子さんの書かれた「原爆で死にゆく子どもたちとの8日間一空が赤く焼けて」が書店で、売り切れになるほど評判になっています。1冊1100円ですが、是非、読んでいただきたい書物です。

2015.8.27 午前10時
桑原医院 桑原正彦